

まごころ LETTER

令和2年7月 特別号



医療法人社団まごころ

info@magokoro-zaitaku.com



四街道まごころクリニック

TEL 043-309-8261

FAX 043-309-8262

〒284-0043 四街道市めいわ 3-16-8

<https://www.magokoro-zaitaku.jp>



まごころ訪問看護ステーション

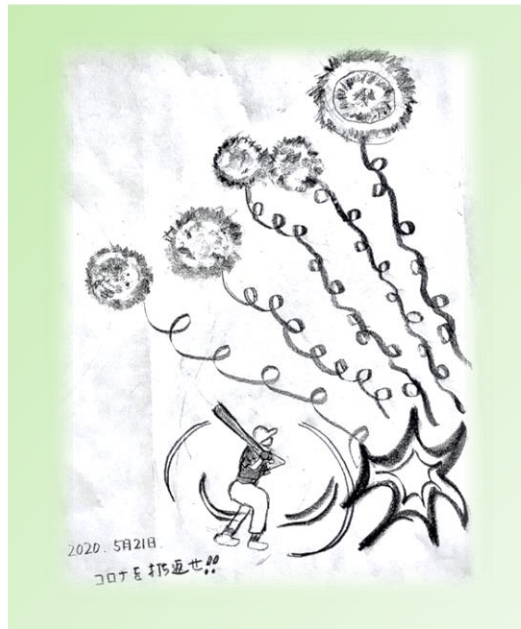
TEL 043-312-1423

FAX 043-312-1424

特別号発行にあたって

5月25日に緊急事態宣言が解除され1ヶ月、新型コロナウイルス感染拡大第1波がようやく落ち着いてきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。決して予断を許さない状況ではありますが、新しい生活様式に対応しながら少しずつ日常を取り戻していますでしょうか。

さて、今回の企画はまごころレター初！利用者様からアイデアをいただき、「特別号」と題して発行致します。「まごころからの発信はあるけれど、利用者側からもなにか発信できないか」と非常に精力的な提案をいただき発行の運びとなりました。今回は利用者様にご協力をいただき、普段取り組まれている趣味活動や伝えたいメッセージをご紹介します。



リハビリをご利用中の利用者様の作品です。趣味で絵画教室に通われているそうです。



リハビリをご利用の方が描いてくださいました。ご本人より「才能がなくでごめんなさい」とのことですが、リハビリを兼ねて一生懸命描いてくださいました！



こんにちは！

私は四街道市鹿放ヶ丘で酪農を経営しています。

最近話題の新型コロナウイルスの拡大によって学校給食が休みになり牛乳の消費が大量に落ち込んでしまい、酪農家も大変な事態になりました。

1日も早く新型コロナウイルスの終息を願っております。どうか皆様も毎日乳製品を取り入れて健康に留意して毎日少しでも楽しく生きましょう！



言語聴覚士・宮阪美穂さんと私のフェースカバー

高橋 晴雄

写真をご覧ください。フェースカバーを付けた私です。

5月初め、妻と相談した。僕はコロナウイルスにハイリスクな体。(免疫力低下、82歳)もしも私が(感染者で無症状なら)、大変だ。宮阪さんに移すことに。

また、まごころの皆さん、彼女の訪問先に伝染することになる。妻は早速カードケースでフェースカバーを作った。5月20日、彼女のガードを見てびっくり。

彼女曰く、「舌のトレーニングをよく確認できた。とてもよくできている！」と。口の具合をよく見ている。発声、呼吸、舌の運動、日常会話。リハビリをはじめてから発声の持続時間が18秒→28秒→34秒に。

なにごとともコツコツ。多謝。感謝



※写真やコメントの掲載に関してはご本人の許可を得ています。

編集後記

(理学療法士:黒澤) 今回は利用者様から提案をいただき、初めて利用者様主体でのレターとなりました。皆様のアイデアや才能を知ることのできるよい機会でした。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

(作業療法士:小針) 今回は初めて特別号と題し、利用者様の声をお届けしました。快く引き受けてくださった皆様、ご協力ありがとうございました。